

「抗菌・防カビ剤の製造から水質浄化剤の開発の取り組み」

● 訪問企業の概要

運営建設企業：大康建設株式会社

所在地：松山市（中予）

資本金：40 百万円

業 種：土木工事業、建築工事業

従業員：8 名



(1) 進出した新分野の事業内容、時期

- ・ 環境分野（抗菌・防カビ剤の製造・販売）（平成 22 年 4 月～）

(2) その分野を選定したきっかけ・理由

- ・ ペット飼育に伴う異臭や害虫を駆除する事業を行なっている建設業の関係取引先から、同事業を愛媛県にてフランチャイズ展開してほしいとの打診があった。
- ・ 住宅関連の工事に際し、ペット飼育に伴う異臭・害虫の悩みを多く耳にしており、需要があり、かつ消費者に喜ばれる事業であることから、駆除に使用する薬剤の効力に着目し、これを改良し一般消費者へ販売することを考えつき、事業を開始した。

(3) 事業・技術・製品の特長

- ・ 抗菌・防カビ剤は、大康建設㈱の実験によると、安全性が高く、消毒・殺菌能力が高いとの結果が得られている。

(4) 進出時の体制

- ・ 従事者は建設業と兼務。
- ・ 抗菌・防カビ剤の開発に際し、愛媛県建設産業経営革新等助成事業助成金を活用し専門家を招へい。約1年間にわたり指導を受けた。

(5) 事業の経過

- ・ 平成22年8月に都内量販店での試験販売開始。
- ・ 平成23年1月に松山市内の大規模事業所内の売店にて販売開始。
- ・ 現在は個別の電話注文やインターネット販売での販売が中心となっている。

(6) 苦労した事柄、解決策

- ・ 抗菌・防カビ剤の大きなアピールポイントと考えた殺菌効果を、製品本体や販売用の宣伝に表記するためには関係省庁の認可が必要となるが、この認可のためには多くの設備投資を行なう必要があったため、これはやむなく断念した。
- ・ 現在、抗菌・防カビ剤は消臭剤としての販売をしているが、安価な大手メーカーの製品と競合することとなり、原材料費の高さから価格を高く設定せざるを得ないことから、単純な価格競争では劣勢に立たされている。

(7) 新分野従事者の属性

- ・ 建設業と兼務。

(8) 愛媛県建設産業経営革新等助成事業以外に活用した公的助成制度

- ・ 特になし

(9) 現在の売上、今後の見通し

- ・ 抗菌・防カビ剤の価格問題の解決の見通しは立たない状況。
- ・ 抗菌・防カビ剤の薬剤を利用した水質浄化剤の開発に取り組んでおり、開発は最終段階にきている。